

別紙様式6(随意契約(プロポーザル方式を除く))

令和7年度 十勝西部森林管理署測量・建設コンサルタント等業務契約状況

令和7年10月20日

分任支出負担行為担当官
十勝西部森林管理署長 信田 孝広

業務名		履行場所	業務区分	業務概要
光地園連絡林道災害復旧測量・設計業務		広尾郡大樹町 十勝西部森林管理署 2130林班	建設コンサルタント	災害復旧測量・設計業務
契約方式	予定価格(税抜き)	契約年月日	契約相手方の商号又は名称及び住所	
随意契約	2,140,000円	令和7年10月16日	アラヤ総合設計株式会社 代表取締役 坂井 健	
契約金額(税抜き)	業務着手の時期	業務完了の時期	帯広市西12条南12丁目2番地2	
2,080,000円	令和7年10月	令和7年11月		

○ 契約の相手方を選定した理由

令和7年9月20日～21日の集中豪雨により、広尾郡大樹町の光地園連絡林道で路体決壊が発生した。今後の降雨でさらに拡大する恐れがあり、復旧費用が増大する恐れがあること、当該林道奥地の国有林において森林整備事業が計画されていることから、早急に林道施設を復旧する必要があるため、会計法(昭和22年法律第35号)第29条の3第4項(緊急の必要により競争に付することができない場合)に該当するものとして、随意契約とした。

なお、相手方の選定については、令和7年度における災害復旧調査業務の委託対象者について北海道森林管理局が公募を行い、選定された「令和7年度 災害復旧調査業務の委託対象者名簿」のうち「林道施設に係る災害」の者とした。

○成績評定の結果 (令和7年11月17日追加記入)

業務成績評価 83点、技術者成績評価(管理技術者 83点、照査技術者 80点)